

校訓「美しく たくましく」



明野が丘

幕別中学校だより No.282 R5.11.27



「学びの秋」深まっています！！



Part2～人生を豊かにする～

校長 橋本 靖宏

「一生涯学び続けることは、人生を豊かにする」と言われているよなあ・・・

(九州大分県別府市の会場にて)

全国各地から 1,800 名の校長が集う、「全日本中学校長会研究協議会大分大会」に、先月 10 月 25 日 (水) から 3 日間の日程で、十勝管内 5 名の校長と「学びの秋」を深めてまいりました。

また、11 月 9 日 (木) には、「とちかち教育講演会」がオンライン開催され、脳科学者の池谷 裕二氏による「子どもを育てる脳科学」と題した講演を聞く機会をいただきました。

今号は、私の「学びの秋」深まっています！！の「つぶやき」です。

以前、学び方には 3 種類あると聞いたことがあるのを思い出しました。



ひとつ目は「本」に学ぶ

いろんな本を読んで知識を得て、それを日々の生活に生かしましょう。

ふたつ目は「旅」に学ぶ

いろんな所に旅行して、その地域の歴史や風土に触れて、感動したり、新たな知識を身に付けたりすることによって、人生を豊かにしましょう。



3つ目は「人」に学ぶ



他人と接し、話すことで、自分と違う考えや自分との違いを知り、新しいものの見方を教えられたり、今後の参考にしたりしましょう。それにより、世の中の見方が変わることもあります。

やってみたい！できて楽しい！またやりたい！

うがい 手洗い 咳エチケット



「大変」は「大きく変わる」チャンス！

(毎月19日はまくべつ教育の日)

【まくべつ学園めぐす子ども像】

「未来を力強く生きる 自立した子どもの育成」

自ら進んで学ぶ子

思いやりある優しい子ども

心身ともに健康でたくましい子ども

さて、この3つを、私の「学びの秋」にあてはめてみました。

努力はたし算 協力はかけ算

◆『本』◆

恥ずかしながら、読書家ではありません。

この秋久しぶりに、本を購入しました。政府・新型コロナウイルス感染症対策分科会長を務めた尾身 茂氏がまとめた「1100 日の葛藤 新型コロナ・パンデミック、専門家たちの記録」。



この本を読むことで、私自身も、緑南中・札内中・幕別中で経験した「コロナとの長期戦」を振り返る良い機会になると考えました。完読には時間がかかりそうです。



◆『旅』◆



前述の大分での研修。生まれて初めて「九州」に降り立ちました。研究大会での「学び」はもちろんのこと、「旅」の前後で立ち寄った福岡「太宰府天満宮」や「血の池地獄」や「鬼石坊主地獄」などの「別府地獄めぐり」、北九州市門司港から見える山口県下関市を結ぶ「関門橋」など、この年で初めて知る「日本」のこと。60 歳を目の前に、いかに「無知」であるかを学びました。

◆『人』◆

「教師」という仕事は特に「人」との関わりが多い職種でもあります。これまでも、生徒たち・保護者・地域の皆様・業者、商売の方たちから、数多くの「学び」をいただけてきました。



特にこの秋は、九州の旅で出会った各都道府県の校長先生たち、そして私事ではございますが、偶然にも「九州」の男性に嫁いだ娘の挙式 (11/4) でお会いした先方の親戚の方たち、そして数十年ぶりに集まった大学サッカーOB会のメンバーたちなど、新鮮・緊張・懐かしい中で、「人に学ぶ」実りの多い「学びの秋」となりました。

みなさんの「〇〇の秋」は、いかがでしたか？



SC 板澤さん 12/11(月)来校日予定

～三つの幸せ～
してもらう できる してあげる 幸せ



特集 令和5年度 全国学力・学習状況調査から

3年生は、これまでの学びの集大成を發揮する「受験」が近づいてきています。今までの学習を振り返り、もっている力を伸ばすとともに、課題を克服しようと授業はもちろんのこと、家庭での学習に力が入ってきたようです。

4月に行われた全国学力・学習状況調査の個人結果については、すでにご家庭に配付させていただきましたが、幕別中学校の結果概要についてお知らせします。今後の学習に向けた一つの資料として参考にしてください。

なお、本調査の結果については、生徒が身に付けるべき学力の特定の一部分であることや、学校における教育活動の一側面に過ぎないことに留意していただけるようお願いいたします。

学力調査 <全道・全国との平均の比較と本校生徒の傾向>

【国語】 ⇒ 全道平均・全国平均を上回る。

- 「読むこと」の領域で全道・全国平均より大きく上回っています。また、多くの項目で全道・全国平均を上回り、中でも「思考・判断・表現」の観点で全道・全国平均より大きく上回っています。
- 「文章を読んで理解したことなどを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりすることができる力」「具体と抽象など情報と情報との関係についての理解できる力」が定着していることがわかりました。
- 「国語の授業内容はよくわかりますか」という質問に対し「当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」が全道・全国平均より上回っています。また「国語の勉強は好き」という質問では、「当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」が全道・全国平均より大きく上回っています。わかりやすい授業が生徒の興味関心を高めていることが明らかになりました。
- 無回答数が少なく、あきらめずに学習に向かう姿勢や国語に興味をもっていることが読み取れます。
- 「書くこと」の領域が全道・全国平均より下回りました。特に、「自分の考えが伝わる文章になるように、根拠を明確にして書く力」に課題があります。今後は「聞かれた質問の意図を読み取り、それに対して適切に答える力」を身に付けることが大切となります。

【数学】 ⇒ 全道平均と同じ・全国平均をやや下回る。

- 「関数」の領域で全道・全国平均より大きく上回っています。また、「知識・技能」の観点では、全道・全国平均とほぼ同じでした。
- 「数と整式の乗法の計算」や、「与えられた表やグラフから、必要な情報を適切に読み取る力」が十分に定着していることがわかりました。
- 「数学の授業内容はよくわかりますか」という質問に対し「当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」が全道・全国平均より大きく上回っています。また「数学の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役立つと思いますか」という質問では、「当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」が全道・全国平均より大きく上回っています。わかりやすい授業が生徒の興味関心を高めていることに加え、数学の社会的有用性を感じていることが明らかになりました。
- 無回答は、「証明する」、「説明する」の解答で多く見られました。
- 「データの活用」の領域が全道・全国平均より下回りました。また、「思考・判断・表現」の観点で全道・全国平均より下回っていました。中でも、「複数の集団のデータの分布の傾向を比較して捉え、判断の理由を数学的な表現を用いて説明する力」、「ある事柄が成り立つことを構想に基づいて証明する力」など、「思考・判断・表現」の力を問う問題について課題があることがわかりました。今後は「知識・技能」を活用し、「証明する」、「説明する」など、「思考・判断・表現」の力を身に付けることが大切となります。

【英語】 ⇒ 全道平均を上回り・全国平均とほぼ同じ。

- 「読むこと」、「話すこと」の領域で全道・全国平均より大きく上回っています。また、「思考・判断・表現」の観点でも、全道・全国平均より大きく上回っていることがわかりました。
- 「文と文との関係を正確に読み取る力」「社会的な話題について、短い文章の要点を捉える力」が十分に定着していることがわかりました。
- 無回答については、ほとんどありませんでした。
- 「英語の授業内容はよくわかりますか」という質問に対し「当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」が全道・全国平均より大きく上回っています。また「英語の勉強は好き」という質問では、「当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」が全道・全国平均より大きく上回っています。わかりやすい授業が生徒の興味関心を高めていることが明らかになりました。
- 「聞くこと」の領域が全道・全国平均より下回りました。特に、「日常的な話題について、自分の置かれた状況などから判断して、必要な情報を聞き取る力」に課題があります。今後は「情報を正確に聞き取る力」を身に付けることが大切となります。

生徒質問紙調査・学習状況調査 <全道・全国との平均の比較と本校生徒の傾向>

◎自分にはよいところがある、将来の夢や目標を持っているなど、「自己肯定感や自己有用感」が高いことがわかりました。また、普段の生活の中で幸せな気持ちになることがある、学校に行くのは楽しいと思っている、など学校生活における「幸福感や達成感」が高いこともわかりました。さらに、自分と違う意見について考えるのは楽しい、家で自分で計画を立てて勉強をしている、など、「主体的に学習に取り組む姿勢」が身に付いていることがわかりました。

○前年度まで課題であった、生活習慣についての項目に改善が見られ、毎日朝食をとる、起床・就寝時間が規則正しい、の項目について、全道・全国平均を大きく上回りました。

●将来の夢や目標を「持っている」「どちらかといえば持っている」が75%に対し、21%が「持っていない」と回答しました。総合的な学習の時間など、学校におけるキャリア教育のさらなる充実が求められていることがわかりました。

この結果や生徒授業アンケートの声をもとに、学習・生活習慣を自らコントロールできる力の育成に努めます！ ご家庭においてもお子様たちへの全力サポートをお願いします！



10・11月学校点描 幕別中学校の合唱が十勝に響き渡る！ 十勝子ども大会

十勝子ども大会 音楽・舞踊の部



十勝の優れた教科作品の展示

◇十勝子ども大会

美術部門 絵画の部

【入選】 角谷 哲朗 「木の鉛筆」

茂木 愛奈 「自画像」

工作・工芸・彫刻の部

【入選】 西楨 ゆい 「篆刻」

社会科部門 社会科の部

【銀賞】 三井 花菜 「戦国新聞」

【銅賞】 井上 太智 「文学新聞」

關 真弘 「聖武天皇新聞」

谷山 心愛 「豊臣秀吉新聞」



地域から学ぶ 2年生 職場体験学習

町内20事業所にて、2日間の職場体験を実施

赤組団・青組団による熱戦！ 校内球技大会

体育の「フットサル」授業として、大会形式での全校体育を実施



幕中健児激闘のkiseki～大会の主な記録～

◇第42回全国中学生人権作文コンテスト 東北北海道大会 【奨励賞】 川尻 幸依 「いじめと家族」

<ソフトテニス部>

□全十勝中学生テニスシングルス大会 11月19日 新得町サホロアリーナ

男子個人戦 關 真弘 予選リーグブロック1位 トーナメント進出 ベスト8

西明 勇牙 予選リーグブロック2位

□全十勝中学生室内ソフトテニス大会 11月23日 新得町サホロアリーナ

男子の部 關 ・ 西明 ペア 【5位】 *全道大会出場権(12/26札幌市)獲得

授業が生徒が教職員が つながる ～義務教育学校を見据えて～

【授業】小中一貫したふるさと学習・キャリア教育カリキュラム「オマック」

まくべつ学園では、総合的な学習の時間を中心とした「ふるさと学習・キャリア教育」において、9年間を見通した小中一貫教育課程（カリキュラム）「オマック」を編成し、実施しています。

【生徒】小学生と中学生が合同授業で学び合う～総合的な学習の時間を中心に～

11月22日(水)には、上述の「オマック」の取組の一つである、中学2年生の「職業体験発表会」に小学5年生が参加し、「職業観」について学び合いました。小学生からは、「いろいろな仕事に興味をもった」、「仕事はやりがいがあると感じた」、「働くことって意外と大変なんだと思った」などの声があり、また一つ学び合いの輪が広まりました。

【教職員】小学校教員と中学校教員が学び合う～小中合同研修会～

11月24日(金)に幕別小学校を会場に「まくべつ学園 小中合同研修会」が開かれ、授業公開、授業についての話し合いに続き、児童生徒理解交流を行いました。小・中の先生方が膝を交え、まくべつ学園の子どもたちのために何ができるのか、何をしていくのかなど、活発な意見交流が行われました。「小中の学習内容の関連や系統性を理解できた」、「小学校の取組を中学校での指導に生かしたい」「中1ギャップをなくすために中学校登校や春休み学習教室の開催はとても効果的」などの声があり、小中の教員のつながりをまた一つ深めました。



日	曜	12月予定	下校バス
1	金	安全点検の日	15:50
2	土	バド道新人十勝地区予選(個)	
3	日	バド道新人十勝地区予選(団)	
4	月	小学校6年生 中学校登校①	15:50
5	火		15:50
6	水	桑井亜乃さんスポーツ教室(1・2年) 第3回推薦委員会	15:50
7	木	第3回3年定期テスト①	15:50
8	金	第3回3年定期テスト②	15:50
9	土		
10	日	町PTA研究大会	
11	月	スクールカウンセラー 定例職員会議	14:40 15:50
12	火		15:50
13	水		15:50
14	木		15:50
15	金	参観日	14:40のみ
16	土		
17	日		
18	月		15:50
19	火	教育の日	15:50
20	水		15:50
21	木		15:50
22	金	2学期終業式	15:50
23	土	冬季休業～1/14(23日間)	
24	日		
25	月	学習教室①	
26	火	学習教室②	
27	水	学習教室③	
28	木	学習教室④	
29	金	学校閉庁日 年末休業日	
30	土	学校閉庁日 年末休業日	
31	日	大晦日 学校閉庁日 年末休業日	